



## 高校生が地域医療対策室の取組について学習しました！

10月4日(火)に、益田高校の1年生13名がSSH（スーパーサイエンスハイスクール）の授業「地域巡検」の一環で、市立保健センターを訪れました。健康増進課の健康づくりの取組と地域医療対策室の取組について説明を受けた後、事前学習の発表やグループワークを行いました。生徒たちは、高校生の目線でアイデアを出し合い、最後に成果発表を行いました。授業を通して、市の医療の現状や市民の健康実態などを知り、課題について考える良い機会となりました。



また、生徒たちは10月18日(火)に益田高校で行われた地域巡検ポスターセッションで、今回学んだ課題や提案を1年生全員と来場者へ向けて発表しました。

このように、地域医療対策室では、学生の頃から地域医療に関心を持ってもらい、将来的に医療従事者の確保につなげるため、小中高生へ向けた講演会や地域医療の現状とそれに対する市の取組の説明などを行なっています。今後も学生との関わりを大事にし、若い世代への啓発に取組んでいきます。

### 第5号

## 益田の日本遺産かわら版 日本遺産スタンプラリー

【問い合わせ先】

益田の歴史文化を活かした観光拠点づくり実行委員会  
文責：市日本遺産推進室 ☎ 31-0081

「反響はありましたか？」  
地元の方からも「今まで知らなかったことをたくさん学ぶことができた」という感想をいただきました。

中世の益田をテーマにしたストーリーが日本遺産に認定されましたが、益田地区にはその構成文化財が多数あります。この地域には、そういった素晴らしいものがたくさんあるということ、まずは地元の方々に知ってほしい。特に、中学生など若い世代にも知ってほしいという思いで、昨年度から益田地区にある構成文化財を巡るスタンプラリーを開催しています。今回は6カ所のスポットを選定し、益田東中学校の1年生が、ガイドとして各構成文化財の見どころなどを参加者に解説しました。

「日本遺産スタンプラリー」について教えてください  
中世の益田をテーマにしたストーリーが日本遺産に認定されましたが、益田地区にはその構成文化財が多数あります。この地域には、そういった素晴らしいものがたくさんあるということ、まずは地元の方々に知ってほしい。特に、中学生など若い世代にも知ってほしいという思いで、昨年度から益田地区にある構成文化財を巡るスタンプラリーを開催しています。今回は6カ所のスポットを選定し、益田東中学校の1年生が、ガイドとして各構成文化財の見どころなどを参加者に解説しました。

中世益田の日本遺産を活かした取組を紹介する「益田の日本遺産かわら版」。今回は、10月23日(日)に益田地区で開催された「日本遺産スタンプラリー」の取組について、まず地域づくり協議会歴史部会の岩本節雄会長にお話を伺いました。



ガイドとして参加者に解説する中学生（萬福寺）

このスタンプラリーは、大人も子どもも日本遺産について学ぶことができる取組です。また、大人は子どもたちと関わることで元気をもらったり、子どもは地域の大人と関わることで学ぶこともあったり、地域全体にとって魅力的な活動だと思っています。これからもこの活動を継続していきたいです。

今後の取組について教えてください  
また、中学生の保護者の方からは「中学生がガイドをできるのか心配だったが、しっかりとガイドをしている姿を見て、子どもの成長を実感できた」という感想をいただきました。